

## 日興・GS 世界ソブリン・ファンド (毎月分配型)

## ファンドの概要

設定日 2003年3月28日  
 償還日 無期限  
 決算日 原則毎月15日  
 収益分配 決算日毎

## ファンドの特色

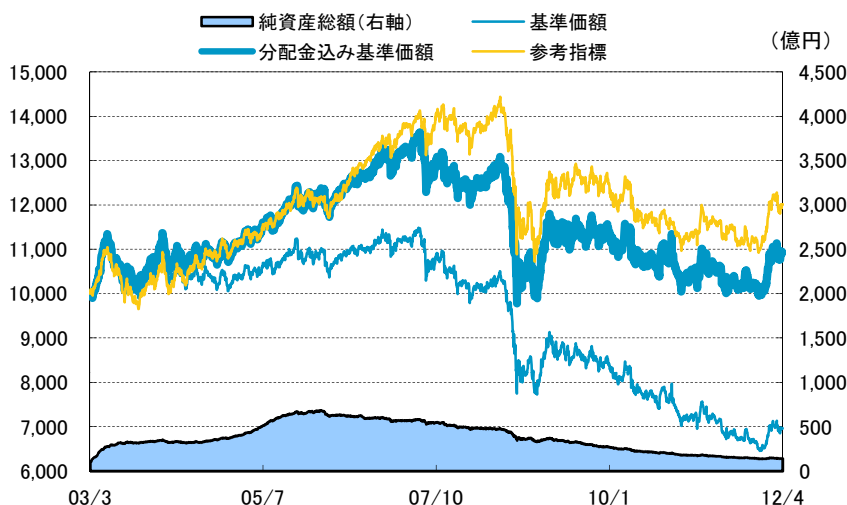
1. 世界先進国の信用度の高いソブリン債（国債や政府機関債）を中心に分散投資を行ないます。
2. 原則として、毎月、安定した収益分配を行なうことをめざします。
3. ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社の投資助言を受けます。

## 運用実績

※このレポートでは基準価額および分配金を1万口当たりで表示しています。  
 ※このレポートのグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。  
 ※当レポート中の各数値は四捨五入して表示している場合がありますので、それを用いて計算すると誤差が生じることがあります。

## ＜基準価額の推移グラフ＞

設定日の前営業日を10,000として指数化



基準価額 : 6,962円  
 純資産総額 : 142.63億円

## ＜分配金込み基準価額のパフォーマンス＞

	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
ファンド	8.32%	5.32%	0.19%	-3.76%	9.33%
参考指標	7.50%	4.86%	2.44%	-2.99%	20.12%

## ＜当ファンドの資産配分＞

日興・GS 世界ソブリン・ベビーファンド	99.4%
マネー・オープン・マザーファンド	0.4%
現金その他	0.2%

## ＜分配金実績（税引前）＞

設定来合計	直近12期計	11・5・16	11・6・15	11・7・15	11・8・15	11・9・15
4,140円	480円	40円	40円	40円	40円	40円
11・10・17	11・11・15	11・12・15	12・1・16	12・2・15	12・3・15	12・4・16
40円	40円	40円	40円	40円	40円	40円

※分配金込み基準価額は、当ファンドに分配実績があった場合に、当該分配金（税引前）を再投資したものと計算した理論上のものである点にご留意下さい。

※参考指標および「日興・GS 世界ソブリン・ベビーファンド」におけるベンチマークは、シティグループ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)です。また、同指標に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、シティグループ・グローバル・マーケット・インクに帰属します。シティグループ世界国債インデックスは、シティグループ・グローバル・マーケット・インクが開発したものです。シティグループ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)はシティグループ・グローバル・マーケット・インクが公表するインデックスを基に、日興アセットマネジメントが計算したものです。

※基準価額は、信託報酬(年率1.3125%(税抜1.25%)程度)控除後の値です。なお、信託報酬には、投資対象とする投資信託証券の分を含みます。

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

■当資料は、投資家の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

◆「日興・GS 世界ソブリン・ベビーファンド」の状況（運用:ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社）

<債券組入上位銘柄>

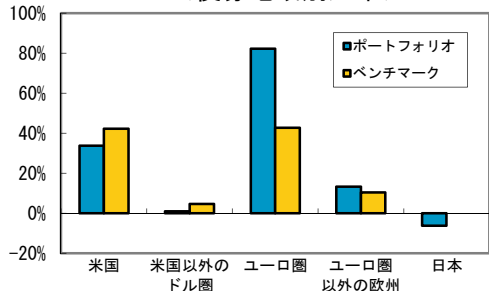
銘柄名	クーポン	償還日	通貨	格付	構成比
ドイツ国債	6.25%	2024/1/4	ユーロ	AAA	19.9%
ドイツ国債	6%	2016/6/20	ユーロ	AAA	17.0%
アメリカ国債	8.75%	2020/8/15	米ドル	AA+	16.4%
ドイツ国債	4.25%	2018/7/4	ユーロ	AAA	10.9%
アメリカ国債	8.875%	2017/8/15	米ドル	AA+	8.9%
アメリカ国債	11.25%	2015/2/15	米ドル	AA+	8.2%

<ファンド情報>

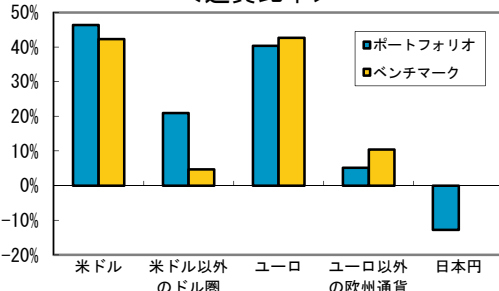
平均格付	AA+
平均クーポン	6.37%
平均利回り	1.09%

※格付は、S & P社によるものを原則としています。  
 ※平均格付とは、データ基準日時時点で当ファンドが保有している有価証券などに係る信用格付を加重平均したものであり、当ファンドに係る信用格付ではありません。

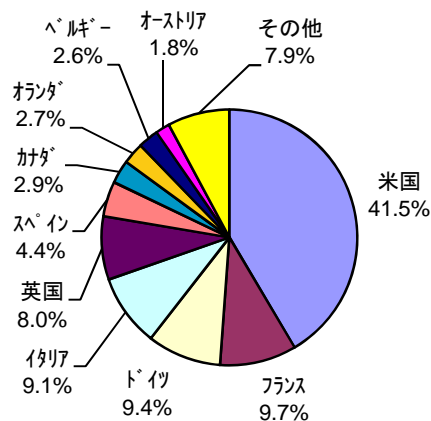
<債券地域別比率>



<通貨比率>



<ベンチマークの国別構成比率>



※上記の債券地域別比率および通貨比率は、運用委託先のゴールドマン・サックス・アセット・マネジメントから提供を受けた直近の資産配分変更時のモデル・ポートフォリオの配分およびベンチマークの数値を示しています。実際の金額配分は上記とは異なる場合があります。

運用コメント

◎ 4月の市場動向

<債券市場>

当月の債券市場は、主要市場が全般的に上昇（利回りは低下）しました。本ファンドの運用戦略のひとつである債券国別配分戦略において評価対象としている主要債券市場の中では、オーストラリア、米国、ドイツの上昇幅が大きかった一方、カナダ、英国は小幅上昇にとどまりました。

各国の国債利回り推移を見ると、オーストラリア10年国債利回りは前月末の3.9%台後半から月を通じて概ね低下傾向となり、3.6%台後半で月を終えました。米国10年国債利回りは前月末の2.2%台前半から概ね低下傾向となり、1.9%台前半で月を終えました。一方、カナダ10年国債利回りは前月末の2.1%台前半から月の半ばには2.0%を下回る水準まで低下したものの、その後はやや上昇傾向となり、結局2.0%近辺で月を終えました。英国10年国債利回りも同様の推移となり、前月末の2.2%近辺から月の半ばには2.0%近辺まで低下したものの、後半は上昇傾向となり、結局2.1%台前半で月を終えました。

<為替市場>

当月の為替市場は、主要通貨が円に対して全般的に下落しました。本ファンドの運用戦略のひとつである通貨配分戦略において評価対象としている主要10通貨のうち、対円下落率が大きかったのは、スウェーデン・クローナ、ユーロ、デンマーク・クローネなどでした。一方、対円下落率の小さかったのは、英ポンド、カナダ・ドル、オーストラリア・ドルなどでした。

◎ 投資対象の評価

<資産間配分>

債券に対して、モメンタムの観点で評価が高いことから強気の見通しとしています。

<債券国別配分>

ユーロ圏や英国に対して強気の見通しとする一方で、米国や日本に対して弱気の見通しとしています。ユーロ圏に対しては、マクロの観点から強気の見通しとしています。英国に対しては、バリュウの観点から強気の見通しとしています。米国に対しては、バリュウとマクロの観点から弱気の見通しとしています。日本に対しては、マクロの観点から弱気の見通しとしています。

<通貨配分>

オーストラリアやニュージーランドに対して強気の見通しとする一方で、日本や英国に対して弱気の見通しとしています。オーストラリアに対しては、資金フローの観点から強気の見通しとしています。ニュージーランドに対しては、マクロの観点から強気の見通しとしています。日本に対しては、バリュウの観点から弱気の見通しとしています。英国に対しては、資金フローの観点から弱気の見通しとしています。

(注) 上記見通しは直近の資産配分変更時でのゴールドマン・サックス・アセット・マネジメントの見解ですが、将来予告なしに変更することもあり、また、将来の結果を保証するものではありません。

**投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。**

■当資料は、投資家の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

## ■お申込メモ

- 商品分類 : 追加型投信／海外／債券  
 お申込単位 : (新規申込時) 10万円以上1円単位 (追加申込時) 1万円以上1円単位  
 ※別に定める場合この限りではありません。
- お申込価額 : お申込受付日の翌営業日の基準価額  
 お申込み不可日 : 取得申込日が英国証券取引所の休業日、ニューヨーク証券取引所の休業日、ロンドンの銀行休業日、ニューヨークの銀行休業日のいずれかに当たる場合は、取得のお申込みの受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
- 信託期間 : 無期限 (2003年3月28日設定)  
 決算日 : 毎月15日 (休業日の場合は翌営業日)  
 収益分配 : 毎決算時に、分配金額は、委託会社が決定するものとし、原則として安定した分配を継続的に行なうことをめざします。  
 ※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
- ご換金価額 : 換金請求受付日の翌営業日の基準価額  
 ご換金不可日 : 換金請求日が英国証券取引所の休業日、ニューヨーク証券取引所の休業日、ロンドンの銀行休業日、ニューヨークの銀行休業日のいずれかに当たる場合は、換金請求の受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
- ご換金代金のお支払い : 原則として、換金請求受付日から起算して5営業日目からお支払いします。  
 課税関係 : 原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の差益は課税の対象となります。  
 ※課税上は、株式投資信託として取り扱われます。  
 ※詳しくは、投資信託説明書 (交付目論見書) をご覧ください。

## ■手数料等の概要

- ：お客様には、以下の費用をご負担いただきます。  
 <お申込時、ご換金時にご負担いただく費用>
- ・お申込手数料：お申込手数料率は、お申込金額に応じて、以下のように変わります。
 

1億円未満	1.575% (税抜1.5%)
1億円以上10億円未満	1.05% (税抜1.0%)
10億円以上	0.525% (税抜0.5%)

 ※別に定める場合この限りではありません。  
 ※収益分配金の再投資により取得する口数については、お申込手数料はかかりません。
  - ・換金手数料：ありません。
  - ・信託財産留保額：ありません。
- <信託財産で間接的にご負担いただく (ファンドから支払われる) 費用>
- ・信託報酬：純資産総額に対して年率0.42% (税抜0.4%) を乗じて得た額  
 ※投資対象とする投資信託証券の信託報酬率 (年率0.8925% (税抜0.85%) 程度) を含めると  
 年率1.3125% (税抜1.25%) 程度となります。
  - ・その他費用：組入有価証券の売買委託手数料、監査費用、借入金の利息、立替金の利息 など
- ※その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。  
 ※当ファンドの手数料などの合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することができません。  
 ※詳しくは、投資信託説明書 (交付目論見書) をご覧ください。

## ■委託会社、その他関係法人

- 委託会社 : 日興アセットマネジメント株式会社  
 投資顧問会社 : ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社  
 受託会社 : 野村信託銀行株式会社  
 販売会社 : S M B C 日興証券株式会社

## ■お申込みに際しての留意事項

## ○リスク情報

- ・投資者の皆様は投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者 (受益者) の皆様に帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。
- ・当ファンドは、主に債券を実質的な投資対象としますので、債券の価格の下落や、債券の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

投資対象とする投資信託証券の主なリスクは以下の通りです。

## 価格変動リスク

公社債は、金利変動により価格が変動するリスクがあります。一般に金利が上昇した場合には価格は下落し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。ただし、その価格変動幅は、残存期間やクーポンレートなどの発行条件などにより債券ごとに異なります。

## 流動性リスク

市場規模や取引量が少ない状況においては、有価証券の取得、売却時の売買価格は取引量の大きさに影響を受け、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないリスク、評価価格どおりに売却できないリスク、あるいは、価格の高低に関わらず取引量が限られてしまうリスクがあり、その結果、不測の損失を被るリスクがあります。

## 信用リスク

公社債および短期金融資産の発行体にデフォルト（債務不履行）が生じた場合またはそれが予想される場合には、公社債および短期金融資産の価格が下落（価格がゼロになることもあります。）し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。また、実際にデフォルトが生じた場合、投資した資金が回収できないリスクが高い確率で発生します。

## 為替変動リスク

外貨建資産については、一般に外国為替相場が当該資産の通貨に対して円高になった場合には、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。

※ファンドが投資対象とする投資信託証券は、これらの影響を受けて価格が変動しますので、ファンド自身にもこれらのリスクがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

## ○その他の留意事項

- 当資料は、投資家の皆様に「日興・GS 世界ソブリン・ファンド（毎月分配型）」へのご理解を高めさせていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書（交付目論見書）などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認のうえ、お客様ご自身でご判断ください。

設定・運用は 日興アセットマネジメント株式会社  
 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第368号  
 加入協会：社団法人投資信託協会  
 社団法人日本証券投資顧問業協会

## お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	社団法人日本証券投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
SMB C 日興証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2251号	○	○	○	○